2015 DIJON Racing SUPER GT RACE REPORT

OKAYAMA GT 300KM RACE

開催日時　：2015 年 4 月 4 日～5 日
開催地　　：岡山国際サーキット（岡山県）
ドライバー：Takamori 博士／田中勝輝
マシン名　：DIJON Racing GT-R（日産 GT-R GT3）
参戦クラス：2015 年 SUPER GT SERIES ／ GT300 クラス

天候　　：予選／曇り
　　決勝／雨～曇り～雨
路面　　：予選／ドライ
　　決勝／ウェット
入場者数　：予選／ 9,300 人
　　決勝／ 17,000 人

練習走行　：クラス 22 位（1 分 29 秒 711）
予選 Q1　：クラス 22 位（1 分 29 秒 181）
予選 Q2　：----
フリー走行：クラス 26 位（2 分 16 秒 089）
決勝　　：クラス 15 位（74 周）

DIJON Racing
12秒 HKT48
IBRIDA CELL
アーツ銀座クリニック
CKK
h Dental office
TAKATA
MATSUNAGA GROUP
Cure Album Planet
NILZZ Racing Factory
KTEL
ヒョウゴベンダ
PINS FACTORY
YOKOHAMA
inoki
ENDLESS
POWER STATION
NISSAN nismo NISSAN GT-R NISMO GT3 Customer Racing
RAYS

岡山県美作市にある岡山国際サーキットにおいて、2015 AUTOBACS SUPER GT 第 1 戦「OKAYAMA GT 300km RACE」（4 月 4 日予選、5 日決勝）が開幕した。今シーズンの GT300 クラスは車種の多様化やエントリー台数の増加もあって、昨年以上 に激しい戦いが繰り広げられることが予想される。

DIJON Racing は今年も SUPER GT シリーズの GT300 クラスにエントリー。
DIJON Racing48 号車は昨年に引き続き Takamori 博士と田中勝輝の 2 名がドライブ。
マシンは新たに 2015 年モデルの NISMO GT-R GT3 を投入し、昨年のレッドカラーからオフホワイトカラーへ変更され、人気アイドルグループ『HKT48』のロゴも入り、多くの観客の注目を集めた。

DIJON Racing
12秒 HKT48
IBRIDA CELL
アーツ銀座クリニック
CKK
hj Dental office
KTEL
TAKATA
MATSUNAGA GROUP
Cure Album Planet
NILZZ Racing Factory
PINS FACTORY®
ヒョウゴベンダ
inoki
ENDLESS®
POWER STATION
NISSAN nismo NISSAN GT-R NISMO GT3 Customer Racing
YOKOHAMA
RAYS

■練習走行（天気：曇り ／ コース：ドライ）

レースウィーク初日となる４月４日（土）、岡山国際サーキットは前日の雨は上がったものの、その影響がまだ残り、路面はウェット状態。その中で公 式セッショ ン最初の走行となる練習走行が９時より開始された。DIJON Racing は田中がウェットタイヤでコースイン。序盤から DIJON Racing GT-R は好調で、田中のドライブによりセッション開始後から数十分間に亘り GT300 クラスのトップタイムをマークする好走を見せた。

走行開始から 30 分経過すると、路面は所々わずかに濡れている程度まで回復してきたため、エンジニアの指示でピットイン。ウェットタイヤからドライタイヤに交換を行った。この際、ドライバーも田中から Takamori 博士に交代し、マシンのセットアップを更に進めるべく、プログラムに沿って走行を重ねていく。

フリー走行終了後に行われたサーキットサファリでは、路面は完全にドライになり、サーキットサファリの時間まで有効に活用して、DIJON Racing GT-R はマシンのセットアップを大幅に進めることができた。

■予選 Q1（天気：曇り ／ コース：ドライ）

14 時 00 分から曇り空の下で行われた GT300 クラス予選 Q1 セッション。

コース上は完 全にドライコンディションに回復していた。DIJON Racing の予選 Q1 担当ドライバーは田中が務める。

予選開始と共にコースイン。田中は徐々にペースを上げていきタイヤが十分暖まった計測５周目に自身のベストタイムとなる１分 29 秒 181 を マーク。

更なるタイムアップを狙うが、これ以上のベストタイム更新はならず、GT300 クラス 22 位となる。

残念ながら Q2 セッションに進むことはできなかった。

DIJON Racing
12秒 HKT48
IBRIDA CELL
アーツ銀座クリニック
CKK
hi Dental office
TAKATA
KTEL
MATSUNAGA GROUP
Cure Album Planet
NILZZ Racing Factory
PINS FACTORY
ヒョウゴベンダ
YOKOHAMA
inoki
ENDLESS
POWER STATION
NISSAN nismo NISSAN GT-R NISMO GT3 Customer Racing
RAYS

■フリー走行（天気：雨 ／ コース：ウエット）
決勝日朝より行われたフリー走行は激しい雨の中行われた。セッション序盤から コースインした DIJON Racing GT−R の Takamori 博士は、クラッシュ車両回収の為 に赤旗が出されたこともあって、計測を 1 周行っただけでピットに戻ることになった。コース上の雨量は少なくなる気配はなく、決勝中の雨量は少なくなるとの判断から、DIJON Racing はこのセッションにおける走行を終了させた。

■決勝（天気：曇り〜雨 ／ コース：ウエット）
フリー走行時の激しい降雨はスタート直前には止み、路面の水量もかなり少なくなってきていた。決勝レース中に雨は降るのか？ どのタイミングでどれだけの量が降るのか？レース戦略に大きく関わってくるため、天候の変化で大きく展開が変わってゆく。スリックタイヤを選択するチームもある中で、DIJON Racing はスタートタイヤに浅溝ウェットタイヤを選択した。今回のスタートドライバーを務めるのは DIJON Racing のエースドライバー Takamori 博士。

曇り空の中、警察車両とのパレードラン、フォーメーションラップを経て、14 時 37 分に 2015 年 SUPER GT シリーズ最初の決勝レースがスタートした。レースは序盤から荒れた展開を見せていたが、コースコンディションが変化する中 Takamori 博士は混乱に巻き込まれることもなく、好ペースで順位を浮上させていく。
しばらく保っていた天気も 30 周を迎えた頃からコース上に降雨が見られるようになる。相当磨耗しているであろう浅溝タイヤでのドライブを強いられている Takamori 博士だったが、前車とのギャップを考慮しつつ、ペースコントロールをしながら走行を続けた。

DIJON Racing
12秒 HKT48
IBRIDA CELL
アーツ銀座クリニック
CKK
hi Dental office
KTEL
TAKATA
MATSUNAGA GROUP
Cure Album Planet
NILZZ Racing Factory
ヒョウゴベンダ
PINS FACTORY®
YOKOHAMA
inoki
ENDLESS
POWER STATION
NISSAN nismo
NISSAN GT-R NISMO GT3 Customer Racing
RAYS

しかし、Takamori 博士の担当スティント後半、GT500 のマシンに接触されて大きなタイムロスを被り、順位を大きく落としてしまう。外観上からは接触による DIJON Racing GT-R への大きなダメージはなく、ドライバーからの無線インフォメーションでも問題は無いため、レースラップでの走行には影響は無いと判断。
ピットインを行わず、そのまま走行を継続させた。

降雨のために徐々に悪化していくコースコンディションであったが、Takamori 博士は冷静なドライビングで対応。
ピットイン直前には 11 位まで大きく順位を浮上させることに成功する。
40 周を終え、Takamori 博士がピットイン。ルーティンのピットインを行う。

コース状況の変化を考慮し、スリックタイヤも用意はされていたが、『これから雨が降る』という降雨の可能性を伝える情報から DIJON Racing は再度浅溝タイヤをチョイス。
磨耗の激しさから４本交換を行い、給油量もチェッカーまで走らせられる最低限の量を搭載して田中をコースへ送り出す。

18 番手で復帰した DIJON Racing GT-R の田中は好ペースで前を行くライバルを猛追。
前を行く 30 号車 GT-R に迫るも、レース終盤には更に雨量が増してきたことでペースを落とさざるを得ず、我慢の走りを強いられた。
DIJON Racing GT-R をチェッカーまで導いた田中はクラス 15 位で 2015 年開幕戦のチェッカーを受けた。

DIJON Racing
12秒 HKT48
IBRIDA CELL
アーツ銀座クリニック
CKK
h Dental office
TAKATA
KTEL
MATSUNAGA GROUP
Cure Album Planet
NILZZ Racing Factory
PINS FACTORY®
ヒョウゴベンダ
inoki
ENDLESS
POWER STATION
NISSAN nismo NISSAN GT-R NISMO GT3 Customer Racing
YOKOHAMA
RAYS

今回の開幕戦岡山ラウンド決勝レースは、降雨も絡み、徐々に変化するコンディションのために非常にタフなレース展開となった。今回レースウィークを通じて DIJON Racing GT-R48 号車が見せた走りは今シーズンを戦い抜く上で、チーム全員が手応えを感じた素晴らしいものでした。

次戦 5 月 2 日より富士スピードウェイで開催される第 2 戦。500km という長距離で争われる次回のレースでも DIJON Racing は今回見せた以上の力強いレース展開で更に上位を狙っていきます。引き続きご声援の程、宜しくお願い致します。

DIJON Racing
12秒 HKT48
IBRIDA CELL
アーツ銀座クリニック
CKK
h Dental office
KTEL
TAKATA
MATSUNAGA GROUP
Cure Album Planet
NILZZ Racing Factory
PINS FACTORY®
ヒョウゴベンダ
inoki
ENDLESS®
POWER STATION
NISSAN nismo NISSAN GT-R NISMO GT3 Customer Racing
YOKOHAMA
RAYS